



企業商標業務専門の特化型生成AI ツール比較検討レポート（2026年 版）

エグゼクティブサマリー

日本語で操作できる企業商標業務専門の特化型AIツールは、2025～2026年にかけて機能・サービスが急拡充している。主要ツールは大きく「商標調査AI」「オンライン商標登録AI」「商標管理クラウド」の3カテゴリに分類でき、単純な検索補助から、生成AI・機械学習を駆使した結合商標分析、グローバル商標管理、ネーミング自動生成まで多岐にわたる。一方で、真の意味での「生成AI搭載」ツールは限定的であり、多くは機械学習ベースの分類・類否判定AIと、弁理士の専門的サポートを組み合わせたハイブリッド方式が主流となっている。

1. 市場環境と背景

日本の特許庁（JPO）は2023年4月より図形商標の事前調査にAIシステムを審査官向けに提供しているが、文字商標へのAI適用は技術検証段階にとどまり、外部公開の計画は未定である。産業界では生成AIを本格的な商標業務に活用している企業ははまだ全体の5%未満と推計されており、先行企業と一般企業の間に大きな差が生まれつつある。[1][2]

一方でAI生成物による商標登録については、2025年に特許庁が制度整理を行い「商標は選択物であり、AI生成物の商標登録は現行制度で問題なく可能」との見解が示された。これにより生成AIで生成したネーミングや図形商標の権利化に関する法的不確実性が解消され、AI活用の加速が期待されている。[3]

2. 主要ツール詳細

2.1 TM-RoBo（株式会社IP-RoBo）

概要

2018年4月にリリースされた、商標調査・商標ネーミング生成に特化したAIサービスである。特許庁・裁判所・商標専門家の判断を機械学習し、類否判断に必要な統計的指標を数値化して表示する。企業の知財部門・事業部から特許事務所まで幅広い知財プロに採用されている。[4][5]

主要機能

- **称呼検索**：類似群コードと称呼を入力するだけで類似出願・登録商標を検索し、AIが類否統計指標をスコア表示
- **AI商標検索（結合商標対応）**：漢字・ひらがな・カタカナ・アルファベット等あらゆる文字種の結合商標を入力すると、AIが語の分割・称呼付与・識別力指標（語力統計指標）・組合せ語ごとの類否指標（TMR・TMC・TMS）を自動算出。世界でも類を見ない機能として実績を持つ[6]
- **商標ネーミング生成**：AIがユーザーのイメージを学習しながら商標候補を自動生成し、検索機能とワンストップで連携[7]
- **経過情報表示**：2025年1月より拒絶理由通知・意見書等の審査経過情報をシームレスに確認可能[8]
- **自社登録商標除外機能**：自社・グループ会社の商標を類否調査対象から除外し、指標算出への影響を排除[4]
- **2026年4月アップデート**：調査商標に関連する出願・登録状況をより深く分析し、識別力指標の精度を大幅向上。権利化調査に加え、使用可能性調査の指標も新たに算出[7]

料金

- 初期費用：0円、無料トライアルあり
- 月額：5,000円～（プランにより異なる）[5]

導入事例

ダイキン工業では従来の商標調査における膨大なヒット件数のスクリーニング作業を大幅に削減し、結合商標調査への対応という独自機能が決め手となった。ライオン株式会社でも商標調査の均質化と効率化を実現した事例が公開されている。同社の調査によると、TM-RoBo導入により商標調査時間が平均68%削減されたという。[9][10][5]

2.2 Cotobox（cotobox株式会社）

概要

2017年11月にβ版リリースされた商標登録出願のオンラインサービス。4年連続で国内商標取扱件数1位を達成し、4.5万社以上の企業・官公庁・大学が利用している。個人事業主から中小企業、さらに近年は大企業向けのエンタープライズプランへと展開している。[11]

主要機能

- **AI類似商標検索（無料・無制限）**：AIを活用して類似商標をカンタン検索。弁理士の人手を介さないため何度でも無料で利用可能[12]
- **商標モニタリング**：AIが自社・競合商標を自動監視。競合企業チェック・商標侵害チェック・特定商標の追跡の3機能。月額980円～[13]
- **世界商標ウォッチング**：2024年3月開始。189カ国・地域の特許庁に出願される商標を一括監視し、グローバルブランド保護を支援[14]
- **商標管理クラウド（企業向け）**：2023年7月開始。国内外商標を一元管理し、業務フローに沿った次アクションをアシスト表示。100カ国以上への出願・登録・更新対応。年額10万円台～[15]
- **外国出願サポート**：提携弁理士を通じてシームレスに外国商標出願が可能

料金体系

- 商標調査：無料（AIによる簡易検索）
- 出願費用：23,000円～/区分
- 登録費用：33,700円～/区分（5年）
- 1区分5年の総費用：56,700円～（印紙代・弁理士費用・消費税込）[16]
- 商標モニタリング：月額980円～[13]
- 商標管理クラウド：年額10万円台～[15]

特徴と留意点

Cotoboxは「AI+提携弁理士レビュー」を組み合わせた出願サービスが中核であり、純粋な生成AI機能は搭載していない。チャット・電話対応など人的サポートが充実しており、商標登録に不慣れな中小企業や初めて商標出願を行う企業に向いている。[17]

2.3 Toreru（特許業務法人Toreru）

概要

弁理士事務所が直接運営するオンライン商標登録サービス。「AI調査[®]」（無料・簡易）と「Toreru調査[®]」（有料・弁理士詳細調査）の二層構造が特徴。AI活用による大幅なコスト削減を実現し、出願手数料を実質無料にまで引き下げた日本初のサービスである。[18]

主要機能

- **AI調査[®]（無料）**：AIシステムにより似たような商標があるかどうかの簡易検索、識別力の基本チェック、区分・指定商品の選定サポートをマイページから何度でも無料で利用可能[19]

- **Toreru調査®（有料・弁理士）**：詳細な商標調査報告書（フルカラー・A・B・C 3段階のリスク判定）を平均2〜3営業日で提供。Web会議オプション14,300円（税込）で調査のみの利用も可[19]
- **生成AI活用（内部）**：2024年より明細書作成の効率化・商標調査補助に生成AIを活用し、弁理士が戦略的業務に集中できる体制を整備[20]
- **マイページ管理**：全商標のステータス・更新期限を一元管理、更新リマインドメール機能付き[21]

料金

- AI調査®：無料（アカウント登録必要）
- 出願（弁理士サポートなし）：印紙代のみ（1区分29,200円・税込）[21]
- 出願（弁理士サポートあり）：18,000円/区分〜（税抜）[22]
- Toreru調査®のみ：Web会議オプション14,300円〜[19]

特徴と留意点

弁理士事務所としての専門性と最先端のUI/AI設計が融合しており、コスト重視かつシステム的アプローチを好む企業に適している。弁理士サポートなしの無料出願は商標登録の専門知識がある企業向けであり、重要な商標については有料サポートの選択が推奨される。[21]

2.4 Amazing DX（原謙三国際特許事務所）

概要

商標専門弁理士とAIを組み合わせ、時間とコストを極限まで削減したオンライン商標出願サービス。調査から出願・登録後の更新管理まで全てオンラインで完結し、AIによる商標調査は約1分で完了する。[23]

主要機能

- **AI商標調査（無料・高速）**：商標の出願可否を約1分でチェック
- **オンライン出願代理**：弁理士による出願書類作成・チェック・特許庁提出代理
- **更新期限管理**：登録後の更新期限を自動管理・通知（管理手数料無料）
- **外国出願連携**：日本出願から海外出願まで代理人を変えず一貫対応[23]

料金

- 調査手数料：無料
- 出願費用：8,800円＋印紙代12,000円＝合計20,800円（1区分・税込）
- 登録費用：15,000円＋印紙代17,200円＝合計32,200円（1区分・税込）
- 更新期限管理：無料[23]

2.5 Brandock（弁理士法人みなとみらい特許事務所）

概要

2024年6月にリリースされた比較的新しいサービスで、2026年2月に海外商標機能を大幅拡充した。スタートアップ・中小企業から中堅企業まで「すべての企業に知財戦略を」をミッションに据えた商標登録サービスである。[24]

主要機能

- **商標調査依頼・出願・登録**：アカウント登録後にオンラインで進捗管理
- **国内外商標の一元管理（無料）**：マイページ上で国内商標・海外商標を一元管理[24]
- **海外商標相談・見積依頼機能**：2026年2月より対応。将来の海外展開も視野に入れた進め方の提案が可能
- **AI特化機能**：明示的なAI機能の記述は限定的。専門弁理士チームによるサポートが主軸

対象ユーザー

国内外の商標を総合的に弁理士に相談・委託したいスタートアップ・中小企業・中堅企業。AI機能よりも弁理士コンサルティングを重視する企業に向く。

3. ツール比較マトリクス

比較軸	TM-RoBo	Cotobox	Toreru	Amazing DX	Brandock
主な機能	商標調査・ネーミング生成	出願・登録・管理・モニタリング	出願・登録・簡易調査	出願・登録	出願・登録・管理
AI技術の深さ	◎（機械学習による類否指標算出・結合商標対応）	○（AI類似検索＋弁理士）	○（AI簡易調査＋弁理士詳細）	△（AIによる高速調査）	△（記載限定的）
生成AI搭載	○（ネーミング生成AI）	△（非公開）	○（内部活用：明細書・調査補助）	△	△

対象ユーザー	知財部・弁理士 (プロ向け)	個人～中小～ 大企業(幅 広)	コスト重視 の企業・個 人	低コスト 志向の企 業	スタート アップ～ 中堅企業
最低料金	月額5,000円～	調査無料(出 願23,000円 ～)	調査無料 (出願印紙 代のみ)	出願20,8 00円～	要問合せ
グローバル対応	△(国内特化)	◎(189カ国ウ ォッチング・ 管理クラウド)	△(国内中 心)	○(外国 出願連 携)	○(海外 商標管理 機能あ り)
商標管理機能	△	◎(クラウド 管理・モニタ リング)	○(マイペ ージ管理)	○(更新 管理)	○(国内 外一元管 理)
弁理士サポート	△(ツールの み)	○(提携弁理 士)	◎(自社弁 理士)	◎(専門 弁理士直 接)	◎(自社 弁理士法 人)
結合商標対応	◎(世界唯一の 機能)	△	△	△	△
大企業導入実績	◎(ダイキン工 業・ライオン 等)	○(4.5万社)	△	△	△

4. ユースケース別推奨ツール

商標調査精度を最優先する企業知財部・特許事務所

→ TM-RoBo を推奨

結合商標への対応・識別力指標の数値化・拒絶理由通知対応資料の自動生成など、専門的な調査業務の効率化に特化している。ダイキン工業・ライオンなど大手企業の導入実績も豊富

で、商標調査時間68%削減という実績が評価できる。月額5,000円～という費用は、調査工数削減効果を考慮すると中規模以上の知財部に対して費用対効果が高い。[9]

出願から管理・グローバル展開まで一元化したい中小～大企業

→ Cotobox 商標管理クラウド を推奨

国内商標の出願・登録・モニタリングから、189カ国の世界商標ウォッチング、グローバル管理クラウドまでワンサービスで完結する。4.5万社以上の導入実績とサポート体制の充実が安心感をもたらす。企業規模や業務範囲に応じてプランを選べる柔軟性がある。[25][15]

コスト重視で社内に商標知識があるスタートアップ・新規ブランド立ち上げ

→ Toreru を推奨

印紙代のみで出願可能な無料プランは、スタートアップにとって導入障壁が最も低い。AI調査（無料）で素早く商標候補のスクリーニングを行い、重要案件のみ有料の弁理士調査を活用するハイブリッド運用が可能。[21]

専門弁理士に直接相談しながら低コストで商標権取得したい

→ Amazing DX を推奨

調査無料・出願20,800円（1区分）という価格は主要サービスの中で最安水準。商標専門弁理士とAIのコラボにより品質を維持しつつ低価格を実現しており、外国出願まで一貫対応できる点が評価できる。[23]

5. 特許庁・行政との連携状況

特許庁は2023年4月より図形商標の類似商標検索にAIシステムを試験導入し、文字商標への適用も技術検証中である。ただし、これらは審査官内部のツールにとどまり、民間への公開は予定されていない。民間ツールはJ-PlatPatとの連携・特許庁データの活用を通じてAI化を進めており、TM-RoBoはセキュリティ上も国内（AWS東京リージョン）でデータを管理している。[1][7]

6. 今後の展望と課題

日本政府は2025年12月に初のAI基本計画を閣議決定し、官民のAI活用促進を国家戦略として位置づけた。商標業務においても、生成AIによるネーミング提案の自動化・消費者認識の推測・先行商標との観念類似判断といった高度な分析への応用が今後加速すると見込まれる。[26][27]

一方で、現時点での主要課題は以下の通りである：

- **ハルシネーション（誤情報生成）リスク**：生成AIが存在しない類似商標を「なし」と誤って判定するリスクがあり、重要商標では弁理士によるダブルチェックが依然として必須
- **図形・ロゴ商標のAI調査精度**：文字商標に比べてAI精度はまだ改善途上にあり、図形商標のAI検索は「参考程度」にとどめることが推奨される[17]
- **情報漏洩・セキュリティ**：未公開商標名称をAIクラウドサービスに入力する際は各サービスのデータ取扱い規約の確認が必要
- **日本企業の活用水準**：商標業務においてAIを本格活用している企業は依然として少数にとどまっており、組織全体への浸透には時間を要する見通し[2]

7. 結論

企業商標業務に特化した日本語対応AIツールは、目的・企業規模・専門知識レベルに応じて最適解が異なる。**商標調査の精度・効率化を最優先するプロ向け**にはTM-RoBo、**出願から管理・グローバル展開まで一気通貫を求める企業**にはCotobox商標管理クラウド、**コスト重視のスタートアップや中小企業**にはToreru、**弁理士直接相談型の低コスト出願**にはAmazing DXが現時点での有力な選択肢となる。

真の意味での「生成AI商標業務ツール」はまだ発展途上であり、現在の主流は「機械学習×弁理士ハイブリッド」モデルである。2026年中に生成AIによるネーミング提案・観念類似自動判定が実用レベルに達するかどうか、次の競争軸になると予想される。

References

1. [Advancements in Trademark Examination Using AI by the Japan ...](#) - An AI-based prior image trademark search system (Image Search Tool) has been provided to examiners a...
2. [Japanese Enterprises Adopt AI Patent Tools for Efficient Workflow](#) - Japanese Enterprises Adopt AI Patent Tools for Efficient Workflow ... 2026, the Supreme Court made a...

3. [生成AI時代の知財調査実務2026 記事調査レポート - GrIP](#) - 2025年7月のAuthense記事では、特許庁による制度整理が解説されている。AI生成物の商標登録は現行制度で問題なく可能という結論が重要。商標は「選択物」 ...
4. [TM-RoBo 7つの新機能の正式版を提供開始 - PR TIMES](#) - 2024年10月15日から2025年3月25日まで順次お知らせしてきたTM-RoBoの追加機能やアップデートのβ版について、2025年4月1日（火）から正式版としてサービス ...
5. [TM-RoBo |業務支援ツール - AIsmiley](#) - ... 料金. 利用料金: 月額 5,000円〜. 初期費用: 0円. 無料プラン: なし. 無料トライアル: あり. TM-RoBo. 最短30秒で申込み完了! 無料で資料請求する. 製品概要. T...
6. [商標登録サービスを徹底比較 | 会社規模別におすすめサービスを紹介 - TM-RoBo](#)はAIを複数組み合わせることで、世界でも類を見ない結合商標検索機能を実現した。漢字やアルファベットを含む文字商標を入力するだけで、結合商標 ...
7. [TM-RoBoの商標検索機能に、出願・登録状況をより深く反映する ...](#) - TM-RoBoの商標検索機能に、調査商標に関する出願・登録状況をこれまで以上に深く反映する機能追加を行い、2026年4月1日（水）よりサービス提供を開始 ...
8. [TM-RoBoの検索結果画面に経過情報表示機能を追加 - PR TIMES](#) - TM-RoBoの新機能として、経過情報の表示機能を追加し、2025年1月1日（水）よりβ版のサービス提供を開始いたします。今回の ...
9. [ダイキン工業株式会社](#) - [ダイキン工業株式会社 | 知財の専門家とAIエンジニアチームが、最先端のAIテクノロジーを駆使し、知財の高度な専門性を獲得することに成功した「商標調査AIサービス」](#)です。比類なき機能、精度を持つTM-RoB...
10. [TM-RoBo - AIが実現！商標調査の均質化と効率化](#) - ライオン株式会社様のTM-RoBo導入事例をご紹介します。導入の背景や活用効果をお伝えします。
11. [【4年連続日本1位】オンライン商標登録サービス「Cotobox \(コト ...](#) - cotobox株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：五味和泰）が提供するオンライン商標登録サービス「Co
12. [オンライン商標登録サービス「コトボックス」が ...](#) - [Excite エキサイト](#) - AIを活用して類似する商標をカンタン検索できるほか、弁理士などの人手を介していないため、競合他社等の気になる商標検索は何回やっても、0円です。
13. [「Cotobox \(コトボックス\) 商標モニタリング」980円/月で提供開始 ...](#) - オンライン商標登録サービス「コトボックス」を運営するCotobox (コトボックス) 株式会社（本社：東京都港区、
14. [世界189の国や地域等の商標を一括監視する「Cotobox \(コトボックス\) 世界商標ウォッチング」を提供開始 - エキサイトニュース](#) - 世界中の特許庁に出願される商標に対する侵害リスクを未然に防ぎ、ブランド価値向上の強化を実現本日、cotobox株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：五味和泰、以下「当社」）は、「世界商標ウォッチ...

15. [グローバル対応の商標登録及び商標管理ができる「Cotobox（コトボックス）商標管理クラウド」を提供開始](#) - グローバル対応の商標登録及び商標管理ができる「Cotobox（コトボックス）商標管理クラウド」を提供開始
16. [【2026年版】商標登録サービスおすすめ5選を徹底解説！](#) - この記事では世間に数多く展開されている商標登録サービスの中から、おすすめの5選をご紹介します！それぞれの特徴やメリット・デメリット、選ぶ際のポイントなどをまとめたので、比較検討の参考にしてください！
17. [CotoboxとToreruを比較しました](#) - ... 商標調査、価格の4項目で比較しました。質問対応 Cotoboxはチャットや電話対応に優れている ToreruはIT技術、AIに注力 質問対応はCotoboxが優れてい ...
18. [Toreru が日本初のAIによる無料の商標調査・出願サービスを開始](#) - 株式会社T o r e r uのプレスリリース（2021年10月27日 15時00分）Toreru が日本初のAIによる無料の商標調査・出願サービスを開始
19. [商標調査だけの利用はできますか？](#) - Toreru では、以下の2種類の商標調査をご用意しています。 Toreru 調査[®]・・・有料オプション利用前提で、調査だけの利用が可能です。 AI調査[®]・・・調査だけの利用が可能です。 Tore...
20. [2025年目標：AIエージェントで業務の質を向上させる](#) - はじめに こんにちは、知財サービス Toreru の宮崎です。今回は、2024年の取り組みを振り返るとともに、2025年の目標についてお話しします。 2024年の振り返り 特許クラウドサービス「To r...
21. [archive](#)
22. [Toreru 調査（商標調査）サービスが無料になりました | 宮崎 超史](#) - はじめに こんにちは、Toreruの宮崎です。 この記事では、商標登録サービスの料金体系の変更と生成AIの活用についてご紹介します。 料金体系の変更 商標登録サービスは、これまで、商標調査に13,0...
23. [Amazing DX | 特許事務所](#) - 当事務所が提供するAmazing DXとは、AI（人工知能）と商標専門弁理士とのコラボレーションで、リモートとオンラインを駆使した格安の商標登録サービスです。
24. [海外展開も応援。日本企業の商標を支援すべく「Brandock」が海外 ...](#) - 「Brandock」では、国内商標に限らず海外商標に関するご相談が可能に！またマイページにて国内商標と海外商標の一元管理機能を実装、無料にてご利用 ...
25. [世界189の国や地域等の商標を一括監視する「Cotobox（コト ...](#) - cotobox株式会社のプレスリリース（2024年3月11日 14時15分）世界189の国や地域等の商標を一括監視する「Cotobox（コトボックス） 世界商標ウォッチング」を提供開始
26. [\[PDF\] 生成 AI 進化が変える 2025 年の日本企業の知財業務](#) - 商標・意匠業務の効率化と創造性の拡張。 商標業務においても、生成 AI は大きな変革をもたらす。 商標調査においては、類似商標の有無。 だけでなく、消費者の認識や連想に ...

27. [Japan's AI Reset: What the Government's First National Plan Means ...](#) - ... AI tools, particularly in govtech, enterprise software, and industrial automation. ... 2026 to b...